



3年生126名が巣立っていきました

新型コロナウイルス感染症への対応により、在校生や来賓の方々とともに、卒業生の晴れの門出をお祝いすることはできませんでしたが、保護者の皆さんに出席いただき、3月11日(金)に、記念となる第30回卒業式を行うことができました。1、2年生の皆さんには、会場周りの清掃や式場づくり、昇降口や3年生の教室の飾りつけなど協力をしてもらいました。卒業生に対する皆さんの思いはしっかりと届いています。3年生のいない校舎は少しがらんとした寂しい気持ちもありますが、+1学年という自覚を持ち、さらに成長する皆さんの姿に期待しています。

コロナ禍の中、式そのものは、時間短縮や感染症対策など、いろいろな制約はありましたが、3年生一人一人の記憶に残る式であったと思います。練習時間も限られた中、ビシッと本番で決める3年生、中学校での歌い納めとなるその歌声に思わず胸が熱くなりました。

卒業式の式辞では、卒業生へのはなむけとして、テレビ漫画「アンパンマン」の主題歌に関わる話をしました。「中学生にアンパンマン？」と思った人もいるかも知れませんが、式辞の一部を紹介します。

「アンパンマンの作者であり主題歌の作詞も担当した今は亡き やなせたかしさんが、歌詞についてのエピソードを書いていた。

ある哲学者が4歳の孫と旅に出ました。電車の中で、哲学者はずっと本を読んでいたそうです。相手をしてくれないので退屈した孫は、仕方なく歌を口ずさみはじめました。

♪『なんのために生まれて なにをして生きるのか こたえられないなんて そんなのはいやだ』

その歌を聴いた哲学者であるおじいちゃんは、『何なんだ、これは』と驚いたそうです。『4歳の子がなぜ、こんな内容の歌を口にしているのだろう』そう思った哲学者がやなせたかしさんにこのエピソードを手紙にして送ったそうです。

小さい子どもは無邪気にこの曲を歌えますが、大人になると「なんのために生まれて なにをして生きるのか」と問われて、どれだけ明確に答えられるのでしょうか。

『なんのために』かは分からなくても、『こんなことをするために生まれてきたのではない。』というのは気づきやすいものです。誰かを困らせる。誰かを傷つける。助けを求めている人に手を貸さない。それは間違っても、生きる目的ではありません。そんなことをするために私たちは生まれてきたのではない。

ただ、『こんなことをするために生まれてきたのではない』という失敗を積み重ねる中で、『何のため』という答えが見つかるかも知れません。

『なんのために生まれて なにをして生きるのか』自分のやりたいことが、自分自身の幸せ、そして周りの人の幸せにつながるそんな生き方をぜひ目指してほしいと思います。

そしてさらに歌は続きます。

♪『今を生きることで 熱いところ燃える だから君はいくんだほほえんで』

過去にとらわれたり、未来を心配したりすることに、生きるエネルギーを費やすのではなく、今を生きることに、熱く心を燃やす。そして『微笑んで生きろ』と歌は語りかけています。

さらに、これからの人生、どんな時も、幾つになっても、夢を忘れないこと、愛と勇気を友として生きて行けと伝えています。」

卒業する3年生には、どのような状況においても、「夢を叶える」という強い意志を持ち、愛と勇気、そして微笑みを持って、未来を切り開いていってほしい。そんな思いを伝えました。



2年生、3年生に進級する皆さんにも、これからの中学校生活の中で、自分の目指す夢を見つけ、努力を積み重ねていってほしいと思います。

夢は一つとは限りません。



←実際にはこんな文字はありません。たくさんさんの夢を持ってほしいという思いを込めて、昨年度の卒業式で紹介した文字です。

本年度の学校評価について

2月25日に開催した第3回学校運営協議会において、学校自己評価の結果について説明し、学校運営協議会として、下記のとおり評価をいただきました。

A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：できていない

評価項目	評価
1 学力の充実に向け、努力している。	A
2 開かれた学校づくりに向け、努力している。	A
3 生徒指導の充実に向け、努力している。	A
4 特別支援教育の推進に向け、努力している。	A
5 人権・同和教育の推進に向け、努力している。	A
6 食教育・安全教育・健康教育の推進に向け、努力している。	A
7 小中一貫教育の推進に向け、努力している。	A
8 教職員の資質向上の推進に向け、努力している。	B
総合評価	A

協議会からは、各項目について詳しく評価内容の説明を受け、1～7の項目については、“おおむね達成できた”、“達成に向け努力している”と判断し、A評価は妥当との意見をいただきました。また、8の項目については、この項目に含まれる総勤務時間縮減について、総勤務時間が減ったかどうかではなく、見直したかどうかを評価すべき。先生でないといけない仕事と先生でなくてもできる仕事を見極め、スクールサポートスタッフや外部人材の活用をさらに進めるなど、取り組みを継続するという事でB評価となりました。

今回の評価や学校運営協議会からいただいたご意見、さらに南が丘学校支援委員会からいただく「学校への提言」を踏まえ、「自立・尊重・創造」という学校教育目標の実現に向け取り組みを進めて参ります。

保護者の皆様には、感染症への対応をはじめ、本校教育にご理解ご協力をいただきありがとうございます。引き続きご支援ご協力賜りますようお願いいたします。



子どもたちの活躍を紹介しま

す

谷川土清書道コンクール

入選：1年 中井さん、3年 山口さん

齋藤拙堂顕彰小中学生書道展

津市教育委員会教育長賞：1年 遠山さん

三重県小中学校書初め展

入選：1年 遠山さん、2年 笠原さん、加藤さん、阪本さん、平松さん、山下さん、米田さん

佳作：1年 小倉さん、2年 田所さん、大西さん、臼本さん、羽田さん、山田さん、山中さん

子どもと先生の新聞コンクール

児童生徒の部 努力賞：1年 1組、2組、3組

新聞切り抜き作品コンクール

努力賞：1年 廣岡さん、藤村さん、太田さん

全国小中学校PTA新聞コンクール

学習新聞の部 努力賞：1年 1組、2組、3組

全日本中学生管打楽器ソロコンテスト東海大会

フルート金賞：2年 杉本さん

※輝き第19号(R4.2.15発行)で紹介しました、東海大会への出場者を選考する三重県選考会の結果について、一部掲載もれがありましたので、改めて紹介させていただきます。

全日本中学生管打楽器ソロコンテスト三重県選考会 トランペット 銀賞：2年 水野さん

3月・4月当初の主な行事予定です

3月	22日(火)	1・2年給食終了
	24日(木)	大掃除
	25日(金)	修了式・離任式
4月	6日(水)	着任式・始業式
	7日(木)	入学式
	11日(月)	1年部活動紹介
	12日(火)	給食開始
	12日(火)～15日(金)	1年家庭訪問
	19日(火)	全国学力・学習状況調査
	20日(水)	2年みえスタディ・チェック
	21日(木)	1年みえスタディ・チェック
	22日(金)	PTA総会

※総会の開催方法等については、改めてお知らせします



南が丘中学校 ホームページアドレス…

<http://ednet.res-edu.ed.jp/c-minamigaoka/>